

「2020プラン」を一緒に実現しましょう



日野市の10年後のあるべき姿を示した、新たな第5次日野市基本構想・基本計画「2020プラン」ができあがりました。

前構想・計画「日野いいプラン2010」が策定されたあとの10年間は、まさに激動の時代でした。世界的な経済情勢の想定外の悪化は、それまでの右肩上がりの考え方からまさに180度の転換を強いられました。また、地方と国との関係も大きな変化をもたらされ、これまで以上に地方自治体の責務が重くなっています。こうした中、これからも日野市が日野市であり続けるため、また、次の世代にツケを残さないように、これからを見据えた市政を進める必要があります。

「2020プラン」は、前構想・計画同様、多くの市民の皆さまの参画やご意見をうかがいながら策定作業を進めてきました。さらに、今後は、まちづくりの主役である「公民としての市民」と「行政」との協働で、これまでの発想とは異なった視点からの展開が重要となります。そうした考えから、新たな基本計画では、市と市民の役割分担を明確にし、施策の執行責任を明確にすることでわかりやすい進行管理を行います。

これからの10年、日野の豊かな自然を未来へ引き渡せるよう、また、バランスよい発展がなされるよう、市民の皆さまと市が手を携えて、公民協働の実現を図り、さらに住みよいまち日野市をともにめざしましょう。

最後になりましたが、2020プラン策定作業に当たって、協働チームメンバー、ヒアリングやアンケートへの参加者、その他関係者の皆さまに多大なご協力をいただきました。ありがとうございました。

さあ、これからは本番です。「2020プラン」実現に向けて、ともに走り始めましょう。

平成23年（2011年）3月

日野市長

馬場弘融